

## 【第4号議案】

### 情報ステーション 第17期・2020年度 事業計画（案）

#### 0. 概要と組織

「そこに住む人々が、自分の街に対して誇りと愛着を持ち、風土や歴史を元に、文化の創造と経済の自立を目指し続けること」と定義したまちづくりに資する事業に取り組み、多世代交流が自然と生まれる活動を広げてまいります。

今期は、図書館の新規開設に力を入れて一つでも多く増やすことを目指します。

#### 0-1. 理事会

理事会は、事業計画及び予算の策定とその予実管理、計画達成に向けた戦略決定などを担当します。今期は、月例の理事会においては各担当理事が自部門の進捗について報告できる体制を目指します。理事会の開催にあたっては引き続き公開しオープンな運営に取り組むほか、議事録についても公開できるようにしていきます。

また、既存会員へのコミュニケーションを強化し、継続率を高めてまいります。

- 理事会の議事録を公開できるようにします。
- 既存会員へのコミュニケーションの機会を増やします。
- 評議会と連携し会員を増やします。

#### 0-2. 経営評議会

経営評議会は理事及び監事経験者を中心として組織し、年4回の会議を6回に増やし、中長期にわたる情報ステーションの事業発展を確認すると共に、理事及び事務局の活動を支援し、NPOのステークホルダーである地域社会を構成する多様な方々に対して、活動への参加・参画を促します。

- 運営体制の強化をはかるために、規約等の整備を進めるほか、理事を推薦します。
- 講習会を開催し、スタッフ及び会員等の活動への理解を深めます。
- 理事会及び事務局の活動を支援します。
- 楽しく参加できる活動機会を増やし、新たな会員を増やします。
- 多世代交流で地域活性を実現するために、地域の交流空間として民間図書館を増やします。

#### 0-3. 事務局（営業部）

営業部では、情報ステーションの理念や活動に賛同し、会員として参画してくれる方を増やします。

- 新規正会員を87名・新規法人会員を3社増やします。

## 0-4. 事務局（総務部）

事務局では、理事会の決定に基づき、経費の削減に取り組みながら適正な経理事務をし、また、コーポレートサイトの運営や取材への対応、情報サイトへの告知、ボランティア管理など日々の運営を滞りなく行います。

今期は、認定NPO法人取得に向けて、寄付キャンペーンにて情報ステーションへの支援を呼びかけます。

- 寄付キャンペーンを行い年間3,000円以上の寄付者を100人に増やします。
- ボランティア説明会を隔月で行い、継続的なボランティアの参加を促します。

## 1. 民間図書館事業

民間図書館事業では、地域の交流空間というコンセプトを実現するため、地域の方々のつながりを増やし、また新規開設や受付・配架などのボランティアに関わってくれる方々の更なる活動への参加促進を目指します。

その為に、図書館数をはじめ、ボランティア、本の寄贈者、利用者、代理店などを全体的に増やしていきます。

### 1-1. 営業部

代理店制度を活用し、積極的にPRや営業活動を行うことで、新規図書館を増やします。

- 新規図書館を25館開設します。

### 1-2. 業務部

民間図書館の運営に関する業務を担い、蔵書の充実と定期的なメンテナンスを行います。

- 寄贈キャンペーンによって30,000冊の新規蔵書受け入れを行います。
- 館内での蔵書販売を行います。
- ボランティアDAYや蔵書登録システムの業務効率化を検討し実施します。
- 蔵書基地の確保及び整備を行います。
- 収益向上手段多様化を検討します。

## 2. イベントサポート事業

イベントサポート事業は、多世代交流の創出の機会を提供し、地域の文化・経済に資する地域のおまつりやイベントなどのサポートをする事で、情報ステーションのまちづくり理念の実現を目指します。

## 2-1. 業務部

本部門では、サポートするイベントの各種広報や運営を支援するほか、ボランティアによる開催当日の運営などを担当します。

- 17期は、16期までに取り組んできたものについては、継続してサポートを続けます。

## 3. ソーシャルファイナンス事業

ソーシャルファイナンス事業部は地域経済の循環促進を目的とします。

### 3-1. 営業部

今期は地域に特化したクラウドファンディングサイト「FAAVO千葉」の運営を引き続き行います。また、新型コロナウイルス関連の寄付キャンペーンも継続的に行います。

## 4. その他の事業

その他の事業では、民間図書館・イベントサポート・ソーシャルファイナンス以外の情報ステーションの理念を達成するために必要な事業について実施すると共に、活動理念の普及啓発に取り組めます。

### 4-1. 業務部

図書館生活では、ウェブサイトとフリーペーパー活用し、一人でも多くの方に情報ステーションの事業や様々なまちづくりの活動を知ってもらうことで、地域社会における多世代交流の重要性とまちづくりへの主体的な参加を促します。

- 蔵書検索サイト「図書館生活」のリニューアルを行います。
- 年に4回「季刊 情報ステーション」を発行し、2万部を配布します。
- サポーターを募集し、100名の登録を目指します。